# 救急搬送サーベイランスシステム操作方法

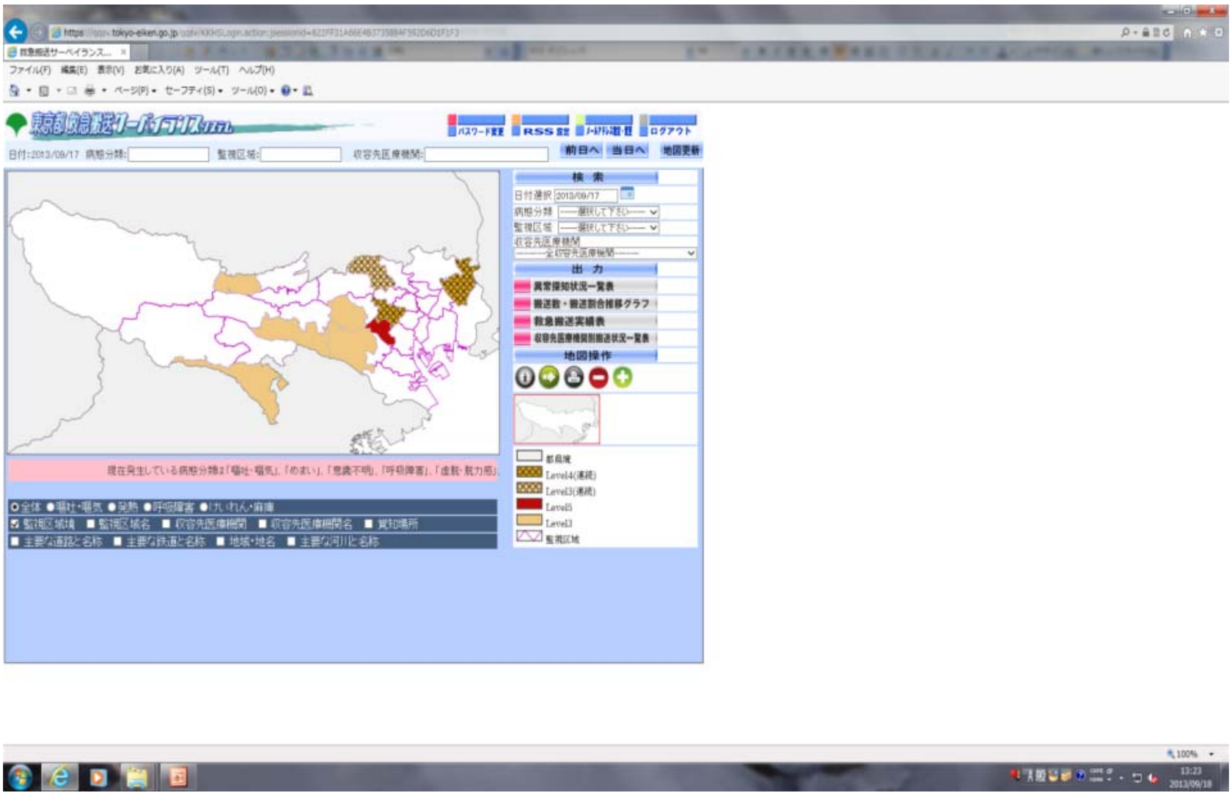
東京都健康安全研究センター

ログイン画面

①ユーザーID・パスワードを入力

②「ログイン」ボタンをクリック

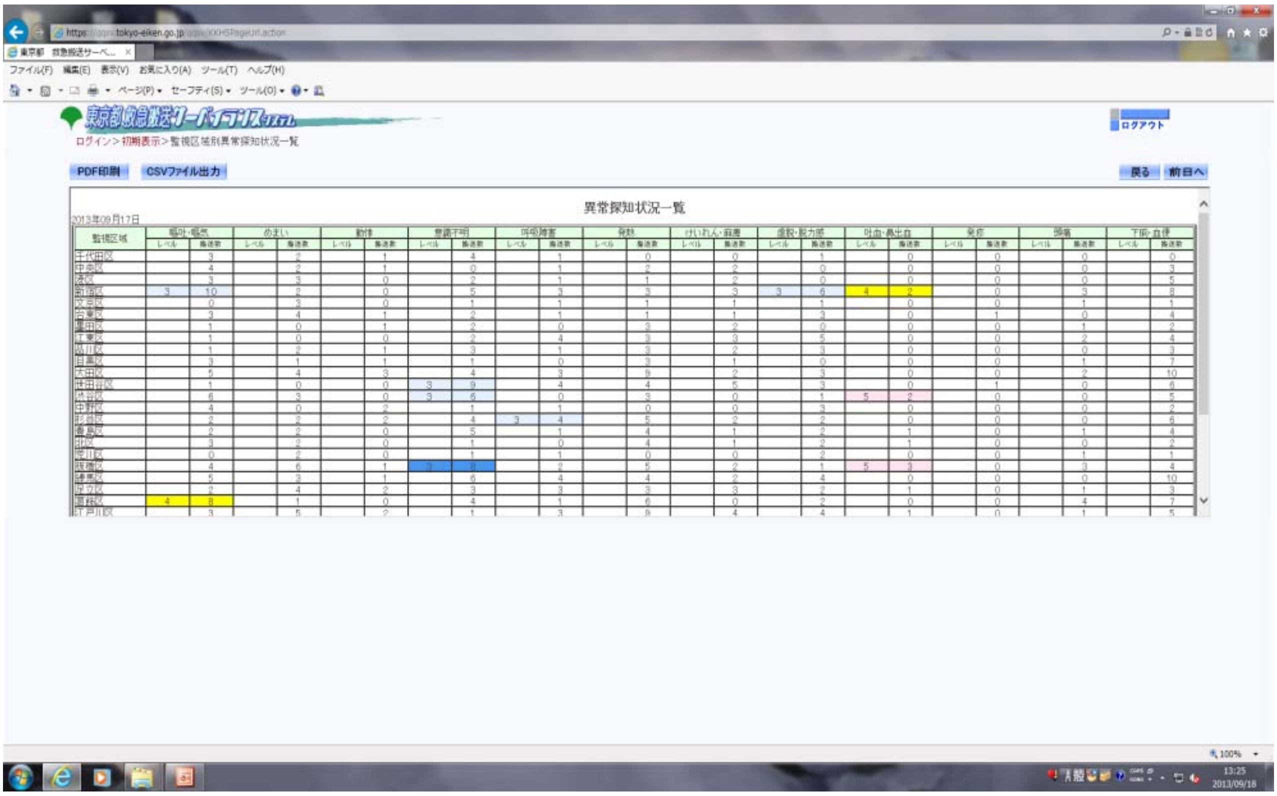
## 2.「地図表示」（初期表示画面）の表示例



ログインした時の初期表示（前日分が初期値として表示）

探知レベル別に色分けされ、連日探知すると網掛として表示される。
（Level５：赤、Level４：茶、Level３：薄茶）

# 3.異常探知状況一覧表を表示する

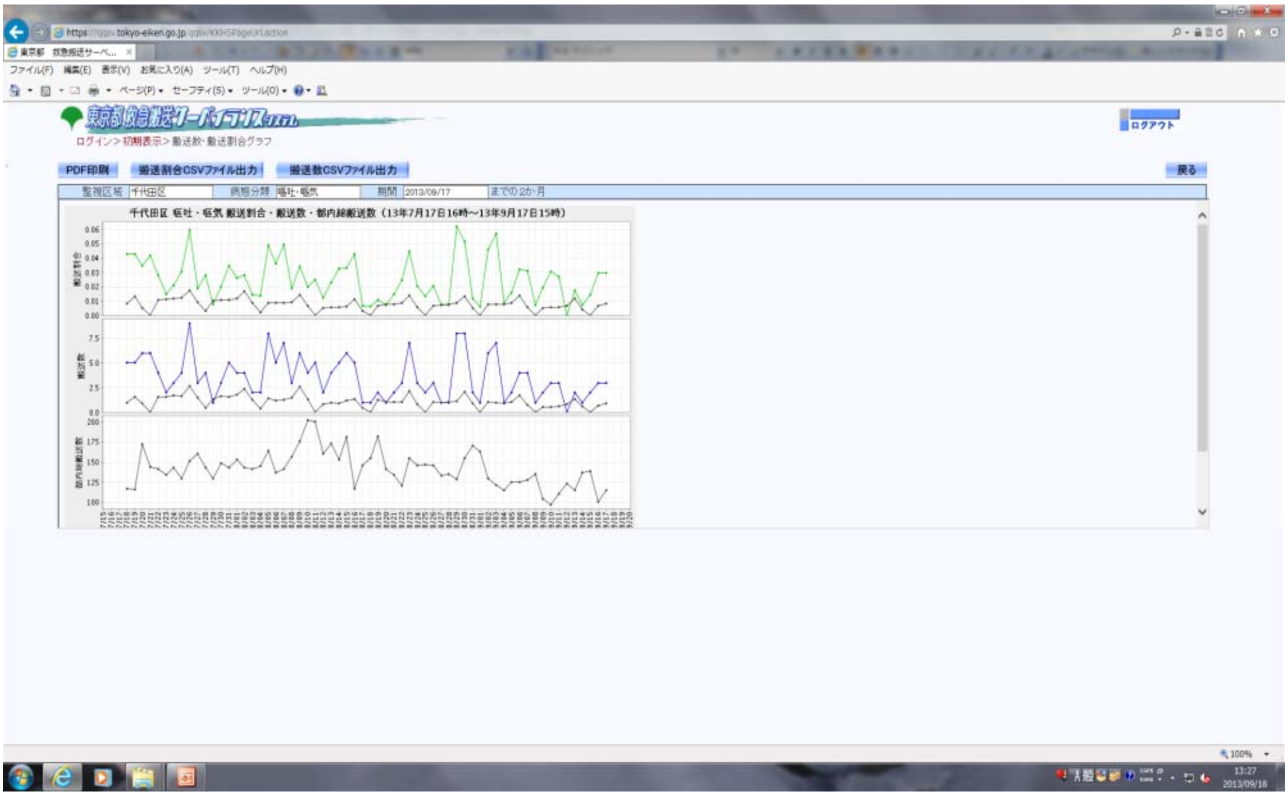



① 初期表示画面から表示させたい日付を入力

②「異常探知状況一覧表」ボタンをクリック

③ 一覧表が表示される
PDF印刷：一覧表をPDF形式のファイルで印刷し、保存
CSVファイル出力：一覧表の情報をCSVファイルで出力し、保存

# 4.搬送数・搬送割合グラフ



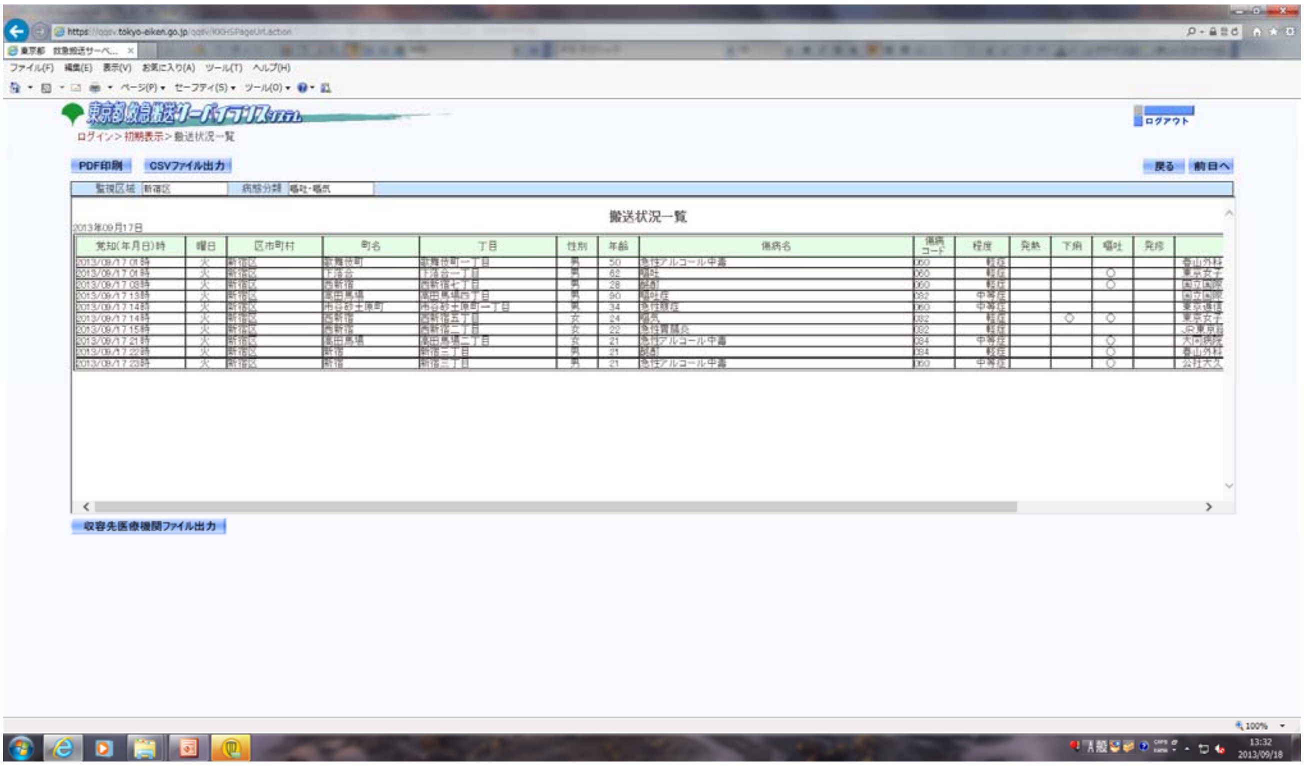

① 初期表示画面から表示させたい日付を入力

② 表示したい「病態分類」と「監視区域」をプルダウンで選択

③「搬送数・搬送割合推移グラフ」ボタンをクリック

ベースライン：過去の搬送状況のデータから、導き出される搬送割合を予測したもので経年変化や季節変動等の変動要素も反映している

# 5.救急搬送実績表




① 初期表示画面から表示させたい日付を入力する。

② 異常集積が疑われる「病態分類」の「監視区域」をプルダウンメニューで選択する

③「救急搬送実績表」ボタンをクリックし、内容を表示させて確認する。

＊異常探知基準

・同一日・同一場所で同一症状で3名以上が集積している（異常探知状況一覧、救急搬送実績表）。